

CルーブリニアウェイV

MV

Cルーブリニアウェイに
超低断面直動案内機器が登場

MVシリーズは、独自のスモールサイジング技術によって生み出された
超低断面・超軽量の直動案内機器です。
極めて低断面・軽量にも関わらず、下方向の定格荷重がボールタイプ直動案内機器では
最大で、高い負荷容量を実現しています。

機械装置のコンパクト化に貢献!!
当社ボールタイプ直動案内機器での断面高さ比較

MES25

MV25

MHS25

MEシリーズに対して、
76%に低断面化!!
MHシリーズに対して、
69%に低断面化!!

製品特長

低断面

軽量

高負荷容量

機械装置のコンパクト化に貢献
機械装置の動力削減に貢献
機械装置の長寿命化や安全率が向上

総称 日本ものづくりワールド
第18回 機械要素技術展 M-Tech

出展小間: 西1-10
東京ビッグサイト/2014年6月25日(水)~27日(金)

IKO

日本トムソン

Innovation, Know-how & Originality

http://www.ikont.co.jp/

ShoWa

0.75kW~3.7kW

2Pに続いて
4Pモーターも
発売!

ロット数・納期・仕様で
お困りではありませんか?

出展トッランナー(IE3)モータ

海外高効率規制対応
①UL,CE対応
②韓国 KSC4202(IE3)
③中国 GB2級(IE3)

軸端SUS304
長軸
(約300mm)

2P標準モータ
4P標準モータ
特注塗装色

上記仕様を組み合わせた
計7台を展示いたします。

■モータ特注対応表

●:対応可能 ▲:申請中

内 容	2P	4P
インバータ絶縁強化型	●	●
耐熱クラスのUP (B,Fまで対応)	●	●
塗装色	●	●
片軸・両軸の対応	●	●
軸端長さの変更	●	●
軸材質の変更	●	●
端子箱の位置(左右)・向き	●	●
異電圧対応	●	●
UL, CE対応	●	2015年~
中国高効率規制対応	●	▲
CCC規格		申請予定
韓国高効率規制対応	●	▲
屋外仕様	●	●

総称 日本ものづくりワールド
第18回 機械要素技術展 M-Tech

2014.6/25(水)~6/27(金)

東京ビッグサイト 西3ホール58

日本ものづくりワールド

第18回 機械要素技術展 M-Tech

第25回 設計・製造ソリューション展 DMS

新東工業

新東工業は、「モノづくりを支えるものづくり」をテーマに、表面処理事業で求められる表面性状に着目した技術を紹介する。表面評価技術「Signitia」としてピーニング処理の有無を評価する非破壊検査装置「ECN-1」に加え、X線応力測定装置「PSMX-1」を新たに発表する。また低コスト、省エネ環境に配慮した新製品として小型エアブラスト装置「KENX-1」も発表。投射パターンをコントロールする新型の高効率インペラを搭載したコンセプトマシンの展示も行う。

ネジの高山

ネジの高山はハステロイ、インコネル相当品など、レアメタル(希少金属)製のファスナー類、特注の製作加工品を扱う専門メーカーである。
レアメタル製品は加工が難しく従来は丸棒を切削して作る受注製作品が一般的だが、同社は量産手法である圧造加工にノウハウを持つっており、冷間鍛造でレアメタルボルトの生産に成功した。その結果、安定した品質のレアメタル製ファスナーの量産化、標準在庫化することで、低価格・短納期を実現した。在庫ラインアップ品は1個からの即納体制を整えている。

アソー

アソーは流体を切り替えるしボルト三方ボールバルブ、エースボール3Wを出展する。ボールバルブと継ぎ手の一体化で省力化した同社の主力製品「エースボール」の新シリーズで、流体の出入り口を三つ持ち、ハンドル操作で流れる方向を切り替える。配管接続部に外ネジ1カ所と内ネジ2カ所を設けたタイプと、3カ所とも内ネジタイプの2機種があり、口径8分の1から8分の3まで計6種類をラインアップしている。従来は二つ必要だった弁が一つで済み、省力化できる。

スワコ精密工業

スワコ精密工業は1969年に創業して以来、筆記具金属部品の切削加工を中心に変動する精密部品市場に対応すべく、自動車関連部品・通信用部品など、多くの精密部品加工を取り扱ってきた。24時間フル稼働システムを構築し、短納期・低コストを実現。国内に数値制御(NC)自動旋盤を90台、カム式自動旋盤を40台保有し、あらゆる材質の丸物加工を行う。2013年5月にインドネシア・パカシ県に新工場を立ち上げ、国内外での一貫生産体制を整えた。展示ブースではインドネシア工場の受注相談にも対応する。

インプローブ

インプローブの「サクッと工程」は部品の加工や組み立てなど多品種少量生産に適した工程管理システムだ。マウス操作により計画の入力や変更が簡単で、しかも低価格。2008年の発売以来220社以上に2000台以上を納入した。また各工程の進捗を即時に把握する情報端末も提供する。タブレットベースの従来モデルに加え、スマートフォンと小型パソコンリコーを組み合わせた「サクッとスキャン」も新発売。低コスト・簡便なシステムで生産性向上、納期短縮を支援する。

CGTech

CGTechのシミュレーションエンジンは、さらに高度な解析と高速処理のパワーアップを実現している。シミュレーションソフト「ベリカット」はCAMで用いられるCNCデータのシミュレーションとは異なり、機械加工に必要な数値制御(NC)プログラムに含まれるGコード、Mコード、サブプログラム、マクロ変数、自動工具交換装置(ATC)動作などの機内動作を細部まで忠実に再現する。ベリカットは設計モデルとの形状比較、刃物負荷を考慮したNCプログラムの最適化など多様な機能も有する。

日立システムズ

日立システムズは「日立製造・流通業向け基幹業務ソリューションFutureStage」などを展示する。生産管理や販売管理などの各業務を業種別に体系化し、企業の成長に合わせた導入できることをアピールする。「FutureStageクラウドソリューション」はシステム運用に伴う手間やコストを低減できることを紹介。さらに製造業向けERPパッケージ「Infor System Line」や、プロセス製造業向け基幹システム「Rossum ERP」など他社製品も紹介する。

NTTデータエンタープライズアプリケーションサービス

NTTデータエンタープライズ・アプリケーション・サービスは15年以上にわたりERPを中心に製造業向けサービスを提供している。主に日本企業の海外展開支援、海外拠点サポート、外資系企業の本社組織と連携した日本拠点サポートを得意とする。出展製品は製品環境規制対応業務を支援する独アイポイントシステムズの「iPoint」と、ERP業務の複雑な画面操作を簡素化したマルチデバイス対応を実現する米シンクティブの「GuixT」。製造業向けの新サービス領域の展開を目指す。

機械加工後の
穴バリ取りに!

エアスタ機能付

プッシュスタート式で、ワークに当たらない刃物が回転しない
安全設計

空気式バリ取り機
バリカッター 型式 BC-005

使用空気圧力:0.6MPa(6kgf/cm²)・空気消費量(無負荷時):0.22m³/min・最大回転数(無負荷時):420min⁻¹
加工穴径:φ3~φ34mm・取付可能な面取りカッターシャング径:φ6、φ8、φ10mm・本体質量:0.75kg
標準付属品:アタッチメント6、アタッチメント8、アタッチメント10(本体装着)、フック、六角棒スナバ2.5mm
※面取りカッター(カウンタースینگ)は付属していません。市販品をご使用ください。

加工製品
動画サイト

NITTO

NITTO KOHKI CO., LTD.

日東工業株式会社

〒146-8555 東京都大田区仲池上2-9-4 Tel: 03-3755-1111(大代表)
〒637-0001 大阪府東成区深江北2-10-10 Tel: 06-6973-5501(代表)
〒467-0027 名古屋市中津区田町通1-3 Tel: 052-861-1601(代表)
営業所 札幌・仙台・新潟・松本・北関東・水戸・埼玉・静岡・浜松・三河・北陸・京浜・兵庫・高松・岡山・広島・福岡・熊本・上海・深圳・シカゴ・ロンドン・ジュネーブ・パリ・シンガポール・バンコク・台北・香港

●お客様相談窓口(土・日・祝日も除く)
受付時間/AM8:30~PM5:15
0120-210-216
ホームページ
www.nitto-kohki.co.jp

省エネルギーに貢献する
トッランナーモータ対応
プレミアム効率(IE3)ギヤモータ

Sumitomo Drive Technologies
Always on the Move

モータ容量0.75~11kW
6種類のギヤモータ製品
でラインナップ

プレスト®NEOギヤモータ
0.75~2.2kW

アルタックス®NEO
0.75~3.7kW

ハイボニック減速機®
0.75~11kW

サイクロ®減速機
0.75~11kW

ベベル・パディボックス®
4シリーズ 0.75~11kW

ベベル・パディボックス®
5シリーズ 0.75~11kW

・プレスト®NEOギヤモータ、アルタックス®NEO、ハイボニック減速機®は住友重機械ギヤモータ株式会社製、サイクロ®減速機、ベベル・パディボックス®は住友重機械工業株式会社製です。
・15~55kW・海外規格仕様等も、順次対応していきます。

住友重機械工業株式会社
住友重機械ギヤモータ株式会社
お客様相談センター ☎0120-42-3196 http://www.shi.co.jp/ptc/

ブース 西3ホール No.西3-20
ご来場を心よりお待ちしております。